

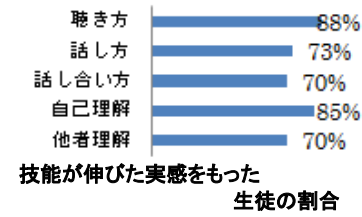
「つながりプログラム」の成果



つながりトレーニング

技能の伸びを実感できた

全トレーニングともに、70%以上の生徒が自分の技能の伸びを実感した。中でも、事前の実態調査で最も多くの生徒が苦手と感じていた「自己理解」に関しては、トレーニングの結果85%以上の生徒が伸びを実感しており、自尊感情が低かった生徒の伸びが特に目立った。



楽しく学習できた

リラックス効果をねらったアイスブレーキングや体験学習により、楽しみながら学習する姿が見られた。

トレーニングを生かした各教科等の授業

トレーニングを生かした

「つながりトレーニング」で学んだことを授業等で生かした。基本的な考え方や技能を使う授業を繰り返すことによって、生徒は徐々にうまく活用できるようになった。特に「話し合い」についての基本的な考え方や技能は授業の中で生かされ、活用された。

多くの教科・単元でも実施可能

特別な授業ではなく、普段の授業に「トレーニングを生かす」視点を加えることで効果が上がる。「相互評価」「話し合い」は多くの教科・単元でも実施が可能である。



つながりシート

自己の成長を実感できた

人間関係形成能力の視点で継続して振り返ることにより、生徒は学びをつなげて意識化し、自己の能力の伸長を実感できた。

意識が広がった

トレーニングと授業だけではなく、生活の振り返り場面で活用することによって、授業以外の生活面、部活動、休み時間、登下校時や家庭へと意識の広がりが見られた。

まとめと課題

中学生の人権感覚の基礎となる人間関係形成能力を育成するために、「つながりプログラム」を作成し実践することは有効であることがわかった。今後は、発達段階や学習内容、系統性を考慮し、学校全体で「つながりプログラム」に取り組む態勢を整えることが重要である。



問い合わせ先

群馬県総合教育センター
担当係: 研究企画係

0270-26-9212(直通)

(概要版)

中学生の人権感覚の基礎となる 人間関係形成能力の育成

— 「つながりプログラム」の作成と実践を通して —

長期研修員 佐藤 淳



21世紀は人権の世紀



人権教育の推進

国際連合

群馬県

日本

課題

- ・ 人権感覚育成のための指導が、十分でない
- ・ 知的理解にとどまり、人権感覚が十分身に付いていない



願い

中学生の人権感覚を高めたい！

Q: 人権感覚って何？

A: 人権がもつ価値や重要性を直感的に感受し、それを共感的に受け止めるような感性や感覚のことです。

Q: 人権感覚を高めるには、具体的にどのようなことを学ばいいの？

A: 「人間の尊厳の尊重、多様性に対する肯定的評価、責任感」や「合理的・分析的に思考する技能、偏見や差別を見きわめる技能」など学ぶべきものは色々あります。中でも「**自己理解能力**」や「**コミュニケーション能力**」といった「**人間関係形成能力**」を身に付けるための学びが大切です。



人間関係形成能力の育成が必要

「つながりプログラム」を作成し、実践することで、

人権感覚の基礎となる**人間関係形成能力の育成**を目指す

つながりプログラム

つながりトレーニング

トレーニングを生かした各教科等の授業

授業の流れ

授業の流れ

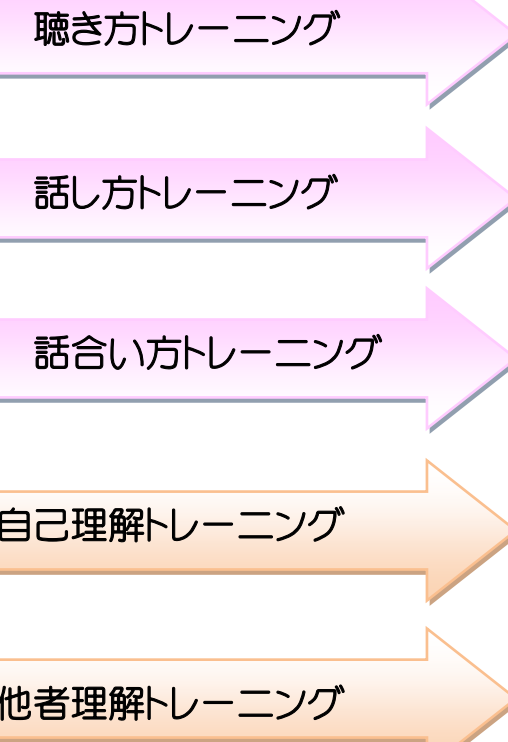
- アイスブレイキング
- 知る
- やってみる
- 振り返る

- 自分の考えをもつ
- 技能・考え方を 使って話し合い
- もう1度考える
- 振り返る

参加体験型学習

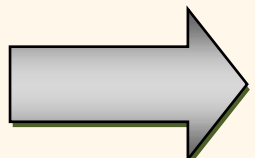
コミュニケーション

自己理解



人間関係形成能力の基本を理解
技能 = 考え方

意図的・計画的
繰り返し



人間関係形成能力を習得・活用

様々な教科で実施可能！ 普段の授業で！ トレーニングが生かせる！

話し合い

- 「話し合い」の技能や考え方を意識して活用する。
- 友達の考えを認め、自分の考えに生かす。

相互評価

- 「聞き方、話し方」の技能や考え方を意識して活用する。
- 友達の下さを認め、自分の下さを「気づく」。

時間	学習活動	ポイント
10分	本時の課題を整理する。 数人の意見の内容を整理しながら、音読練習をする。	友達の良い意見を見つけながら聞き、良かった点、ポイントに合った音読にするためのアドバイスを音読をする前に、その際、アドバイスの例を挙げる。
15分	【話し合い】 1. 個人話し 2. グループ話し 3. 発表	自分の考えが友達との話し合いによって深まるように、自分の意見と共通する部分や、違う部分に焦点を当てて聞くように指示する。 早く読み終わった場合は、「助げたい」という意図を伝えるように指示する。 「ここに〇〇と書いてあるから、××と××と××という部分で読み終わる」という指示をする。
15分	【話し合い】 1. 個人話し 2. グループ話し 3. 発表	自分の考えがグループでの話し合いによって深まるように、自分の意見と共通する部分や、違う部分に焦点を当てて聞くように指示する。 早く読み終わった場合は、「とくとく読んでくれたおかげで、××と××と××という部分で読み終わる」という指示をする。 「ここに〇〇と書いてあるから、××と××と××という部分で読み終わる」という指示をする。
10分	本時の内容を振り返る。	本日は「友達入りの考え方や自分の考え方を比較する」ことを知る。

つなげる・意識化

つながりシート

つなげる・意識化

人間関係形成能力の伸長を実感

1枚で見やすく！
短時間で記入！
学びの記録！
継続による意識の向上！
比較による成長の実感！

つながりシート

生活面記入欄

振り返り欄（実施前）

比較

振り返り欄（実施後）

保護者確認欄

担任コメント欄

授業感想欄

振り返りの観点

振り返りの観点	振り返り
授業の進め方がよかった	
先生の説明がよかった	
自分の考えが深まった	
友達の良い意見があった	
話し合いが楽しかった	
発表ができた	



中学校生活を、人間関係形成能力の視点でつなげて振り返る

意識化